

4. 情 報

情報リテラシー(講義)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6101101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	火3,4	1H101	山際 伸一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	人文対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6102101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	木1,2	1H201	和田 耕一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	比文、日日、総学第1類B班 対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6104101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	月5,6	1H210	大山 恵弘	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	社会、総学第1類C班 対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6105101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	月5,6	3A301	和田 耕一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	国際対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6107101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	月3,4	1D201	額田 彰	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	心理、障害 対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6109101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	水1,2	2B412	海野 広志	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	生物、地球 対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6110101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月5,6	2B411	早瀬 康裕	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	資源対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6112101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	水1,2	3A403	狩野 均	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	数学、総学第2類DE班 対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6114101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	水1,2	1H201	三末 和男	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	化学、創成、物理 対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6115101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	火3,4	3A304	朴 哲彦	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	応理対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6116101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	火3,4	3A203	宇津呂 武仁	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	エシスA班、総学第2類A班 対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6116201	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	火3,4	3A301	田中 文英	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	エシスB班、総学第2類B班 対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6117101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	金1,2	3A301	富安 洋史	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	医学A班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
6117201	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	金1,2	3A304	萬 礼応	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	医学B班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6118101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	金1,2	1C210	高橋 大介	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	看護対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6119101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	金1,2	1D201	滝沢 穂高	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	医療科学、総学第3類A班 対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6120101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	木1,2	5C213	塩川 浩昭	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	体育A班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6120201	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	木1,2	5C212	三末 和男	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	体育B班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6120301	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月3,4	5C213	佐野 良夫	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	体育C班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6120401	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月3,4	5C212	二村 保徳	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	体育D班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6121101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	金1,2	5C216	岡本 健	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	芸術対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6123101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	木1,2	3A204	張 勇兵	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	社工、総学第2類C班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6124101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月5,6	3A202	保國 恵一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	情報、総学第3類CD班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6126101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	月3,4	3A204	武田 将季	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	知識、教育 対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月3,4	3A306	朴 哲彦	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第3類B班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127201	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	火3,4	3A304	三末 和男	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第1類A班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。

情報リテラシー(演習)**サテライト(実習室)で行いますので、入室の際は必ず学生証を持参して下さい。**

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6401102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	火3,4	学術情報メディアセンター B205	小林 由幸	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	人文1班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6401202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	火3,4	学術情報メディアセンター B206	山口 喜教	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	人文2班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6402102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	3D207	平田 俊明	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	比文1班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6402202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	1D301	福永 克己	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	比文2班、日日 対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6404102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月5,6	1D301	金澤 健治	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	社会1班、国際1班 対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6404202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月5,6	学術情報メディアセンター A203	伊藤 隆朗	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	社会2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6405102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月5,6	学術情報メディアセンター B205	鶴飼 孝典	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	国際2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6406102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	学術情報メディアセンター B205	鶴飼 孝典	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	教育対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6407102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	1D301	西田 典起	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	心理対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6408102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	1C206	若月 大輔	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	障害科学対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6409102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	水1,2	学術情報メディアセンター B206	乾 孝司	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	生物2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6410102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月5,6	学術情報メディアセンター B205	海野 広志	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	資源1班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6410202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月5,6	学術情報メディアセンター B206	伊藤 隆朗	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	資源2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6411102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	水1,2	学術情報メディアセンター B205	周 慧萍	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	地球、生物1班 対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6412102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	3K203	富安 洋史	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	数学対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6413102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	1D301	山口 佳樹	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	物理対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6414102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	学術情報メディアセンター B206	長谷川 秀彦	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	化学対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6415102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	学術情報メディアセンター B205	児島 宏明	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	応理1班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6415202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	学術情報メディアセンター B206	山口 喜教	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	応理2班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6416102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	3L504	田中 文英	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	エシスA班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6416202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	1D301	Hassan Modar	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	エシスB班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6417102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	1C206	建部 修見	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	医学1班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6417202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	学術情報メディアセンター A203	萬 礼応	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	医学2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6417302	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	学術情報メディアセンター B206	山口 佳樹	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	医学3班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6418102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	金1,2	学術情報メディアセンター B206	大谷 成子	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	看護2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6419102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	金1,2	学術情報メディアセンター B205	青木 一浩	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	医療科学、看護1班 対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6420102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	学術情報メディアセンター A203	鈴木 拓弥	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育1班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6420202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	学術情報メディアセンター B205	阿部 洋文	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6420302	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	学術情報メディアセンター B206	飯塚 里志	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育3班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6420402	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月3,4	学術情報メディアセンター A203	福永 克己	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育4班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6420502	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月3,4	学術情報メディアセンター B205	小出 智士	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育5班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6420602	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月3,4	学術情報メディアセンター B206	西田 典起	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育6班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6421102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	1D301	青木 一浩	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	芸術1班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6421202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	学術情報メディアセンター B205	大谷 成子	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	芸術2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6422102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	通年	応談		共通科目「情報」担当教員	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	スクリーンリダ等を用いた実習を行う。履修制限あり。 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6423102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	木1,2	学術情報メディアセンター B205	繁野 麻衣子	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	社工1班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6423202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	木1,2	学術情報メディアセンター B206	谷口 綾子	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	社工2班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6424102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月5,6	2D202, 2D203	早瀬 康裕	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	情報1班、総学第3類C班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6424202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月5,6	1D301	堀江 和正	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	情報2班、総学第3類D班 対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6425102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	1C206	加藤 狩夢	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	創成対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6426102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	学術情報メディアセンター A203	原 淳之	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	知識1班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6426202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	学術情報メディアセンター B206	鈴木 伸崇	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	知識2班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6427102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	2D202, 2D203	萬 礼応	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第1類B班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6427202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月5,6	学術情報メディアセンター B206	内田 匠	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第1類C班 対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6427302	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	木1,2	学術情報メディアセンター A203	大久保 正勝	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第2類C班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6427402	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月3,4	1D301	佐野 良夫	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第3類B班 対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6427502	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	火3,4	学術情報メディアセンター A203	浅井 達哉	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第1類A班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6427602	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	金1,2	学術情報メディアセンター A203	池田 靖雄	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第3類A班対象 対面 詳細はmanabaで確認すること。
6427702	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	学術情報メディアセンター A203	浅井 達哉	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第2類AB班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。
6427802	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	学術情報メディアセンター A203	乾 孝司	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第2類D班対象 実務経験教員。対面 詳細はmanabaで確認すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
6427902	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	学術情報メディアセンター B205	三谷 純	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第2類E班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はmanabaで確認すること。

データサイエンス**サテライト(実習室)で行いますので、入室の際は必ず学生証を持参して下さい。**

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
6501102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	学術情報メディアセンター A203	小林 由幸	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	人文1班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6501202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	3C104	尾上 浩一	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	人文2班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6502102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	3D207	長谷川 秀彦	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	比文1班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6502202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	1D301	國廣 昇	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	比文2班、日日 対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6504102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	3D207	芳賀 開一	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	社会1班、国際1班 対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6504202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	1D301	町田 文雄	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	社会2班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6505102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	1C206	鈴木 大三	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	国際2班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6506102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	3K203	芳賀 開一	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	教育対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6507102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	2D202, 2D203	LE HIEU HANH	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	心理対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6508102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	3D207	山田 武志	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	障害科学対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6509102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	学術情報メディアセンター B206	西出 隆志	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	生物2班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
6510102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	学術情報メディアセンター B205	志築 文太郎	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	資源1班対象 実務経験教員。対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6510202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	学術情報メディアセンター B206	柴田 章博	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	資源2班対象 実務経験教員。対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6511102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	学術情報メディアセンター B205	合原 一究	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	地球、生物1班 対象 対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6512102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	1C206	青木 一浩	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	数学対象 実務経験教員。対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6513102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	1D301	多田野 寛人	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	物理対象 対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6514102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	3D207	岡本 健	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	化学対象 対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6515102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	2D202-203	岡 瑞起	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	応理1班対象 実務経験教員。対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6515202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	1D301	池田 泰延	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	応理2班対象 実務経験教員。対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6516102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	3L504	田中 文英	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	エシスA班対象 実務経験教員。対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6516202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	学術情報メディアセンター B205	新里 高行	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	エシスB班 対象 実務経験教員。対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6517102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	1C206	齊藤 裕一	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	医学1班対象 実務経験教員。対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6517202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	学術情報メディアセンター A203	古川 宏	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	医学2班対象 対面授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6517302	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	4B212	川口 一画	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	医学3班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6518102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	学術情報メディアセンター B206	池田 靖雄	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	看護2班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6519102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	1D301	久野 誉人	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	医療科学、看護1班 対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6520102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	学術情報メディアセンター A203	小林 真	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育1班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6520202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	学術情報メディアセンター B205	白石 優旗	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育2班対象 実務経験教員、対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6520302	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	学術情報メディアセンター B206	五十嵐 康彦	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育3班対象 実務経験教員、対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6520402	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	学術情報メディアセンター A203	内田 匠	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育4班対象 実務経験教員、対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6520502	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	学術情報メディアセンター B205	周 慧萍	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育5班対象 実務経験教員、対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6520602	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	学術情報メディアセンター B206	西田 典起	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育6班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6521102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	2D202-203	三宮 秀次	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	芸術1班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6521202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	学術情報メディアセンター B205	成合 智子	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	芸術2班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6522102	データサイエンス	2	2.0	1	通年	応談		共通科目「情報」担当教員	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	スクリーンリーダー等を用いた実習を行う。履修制限あり。 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6523102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	3C104	今倉 暁	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	社工1班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6523202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	3C102	平田 祥人	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	社工2班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6524102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	2D204	額田 彰	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	情報1班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6524202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	3K203	叶 秀彩	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	情報2班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6525102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	7C202	三河 正彦	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	創成対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6526102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	7C102	児島 宏明	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	知識対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	2D202, 2D203	津川 翔	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第1類B班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	学術情報メディアセンター A203	水野 一徳	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第1類C班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527302	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	1C206	福地 一斗	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第2類C班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527402	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	1D301	小林 宗広	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第3類B班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527502	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	2D202, 2D203	遠藤 結城	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第3類CD班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527602	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	学術情報メディアセンター B206	狩野 均	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第1類A班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527702	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	2D202- 203	岡田 龍太郎	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第2類D班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6527802	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	学術情報メディアセンター A203	徳永 隆治	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第2類E班対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527902	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	3D207	平田 俊明	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第3類A班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6527912	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	1C206	石渡 康恵	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第2類AB班対象 実務経験教員。対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。
6530102	データサイエンス	2	2.0	2 - 4	秋AB	水5,6	学術情報メディアセンター B205, 学術情報メディアセンター B206	狩野 均	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	編入生・再履修生対象 対面 授業実施形態が変更になる場合はTWINS掲示板にて周知する。